

「泳げない子供のための水泳教室」で4泳法が泳げるようになった子どもたちを受け入れるため、このクラブが結成されました。

練習日は、水泳だけに水曜日。近年、練習に来る参加者が少ないので悩みの種ですが、練習不参加の会員は、イメージトレーニングでがんばっているはず…。なぜなら、行事の時には、多くの会員が(退会した会員も)家族で元気な顔を見せてくれるからです。

1981年7月1日に新体連スイミングクラブ「努助子」として誕生してから、会長が次々と他界。復活するまでに数年を要しましたが、今年の11月で復活20年目を迎えます。10周年を上回る復活祭となるよう、20周年記念実行委員会を立ち上げています。

努助子のモットーは「みんなで考えみんなで実行、お客様はおりません」。今は、LINEを

スイミングクラブ 「努助子」(兵庫水泳協議会)



↑努助子第19回復活祭



↑努助子初代会長

活用して、機関誌「グランブルー」を発行しています。(中塚久子さんより)